

令和4年度事業報告

健診事業では、新型コロナウイルス感染症等の影響による受診者の減少、鳥取市教育委員会入札等の不落札による実施数の減少、企業職員数の減少により、収入・実績ともに減少した。同様に、環境事業でも、他機関参入により、入札不落札となり収入・実績ともに減少した。基本となる、両事業で厳しい経営状況となった。

但し、無料PCR検査事業・新型コロナワクチン接種協力により事業収入は増加している。

組織的には、吉方温泉分室の水道水質検査部門を、総合保健センターの試験検査課内に集約した。併せて、新規増築した陰圧室でのPCR検査を本格稼働した。また、職員の新型コロナウイルス感染及び濃厚接触者該当等により、休職者の増加となり業務負荷が増加した。

1 公衆衛生に関する知識の普及・啓発事業

健(検)診・検査の必要性を広め、受診率等の拡大につなげるため、以下の普及啓発事業を行った。

(1) 機関誌「みんなの健康」等の発行

ア 機関誌「みんなの健康」：6/1、9/1 の計 2/4回

(内容：健康づくり、環境検査、その他)

イ 事業団だより：毎月1日 計 9/12回

(2) 小・中学生の職場学習体験等

ア 中学校：「ワクワクたかくさ」6月21日～24日（高草中学校）

(3) 各種大会等の開催

新型コロナウイルス感染症対策により変更

・鳥取県がん征圧大会（9月13日 鳥取市開催）

オンライン開催：ZOOM利用により配信

特別講演

『がん—知っておきたい知識—』

講師 公益財団法人鳥取県保健事業団 副理事長 秋藤 洋一 先生

(4) がん会員募集・複十字シール募金運動

ア がん会員募集 毎年9月 募金額：267,000円

イ 複十字シール募金 毎年8月～12月 募金額：605,600円

9月24日～30日（結核予防週間）

・街頭キャンペーンについて、新型コロナウイルス感染症対策により中止

(5) その他

ア 企業・市町村からの講演、指導依頼への対応

(ア) 医師の講演

10月17日 企業（鳥取市）

a 『健康診断結果をもとに生活習慣を見直そう』

(イ) 保健師、管理栄養士の講演

4月 7日 鳥取卸センター（鳥取市）

a 『血圧の正しい測り方について』

3月22日 令和4年度 鳥取県健康を守る婦人の会全体研修会（琴浦町）

b 『女性特有の病気について』

(ウ) 令和5年度特定健診・がん検診等に係る各種検診業務打合せ

1月11日 WEB（2回）開催

a 『令和5年度 各種報告事項等について』

b 『鳥取県の乳がん検診について』

(エ) 令和4年度 鳥取県市町村等水道事業担当者連絡会

1月17日 WEB 開催

(オ) 環境部門講師派遣

a 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習講師

（4月20～22日、10月5～7日）

b 鳥取県浄化槽管理士研修（11月28日）

イ ピンクリボン運動等の活動へ参加

(ア) 米子ピンクリボンフェスタ2022：中止

(イ) 世界禁煙デーin 米子：中止

(ウ) 鳥取市民健康ひろば：9月23日（動脈硬化度測定）

2 公衆衛生に関する必要な調査・研究事業

(1) 関係役職員が、各種専門委員会の委員として、県民の健康維持増進のための施策に参画し、鳥取県健康対策協議会へデータ提供等を行い、疾病予防へつなげた。

胃がん対策専門委員会、子宮がん対策専門委員会、肺がん対策専門委員会、乳がん対策専門委員会、大腸がん対策専門委員会、肝臓がん対策専門委員会、若年者心臓検診対策専門委員会、公衆衛生活動対策専門委員会、生活習慣病対策専門委員会で関係職員が委員として活動した。

(2) 検査結果の利活用

(ア) 予防医学事業中央会 第56回技術研究会・技術運営会議：石川県

(イ) 令和3年度健診結果(一次・二次)を各市町村へ性年齢階層別に集計し提供した。

(ウ) 水道水質検査結果は、過去データを取りまとめて各水道事業体へ提供した。

(3) 研修等

職員の技術等のレベルアップのため以下の研修を行った。

ア 専門研修

医師・放射線・臨床検査・水質・環境測定等に係る専門知識の習得及び技術の向上を図るため、中央団体が実施する研修会へ派遣した。(42研修会 延べ87名)
(日本対がん協会・予防医学事業中央会・結核予防会・全国労働衛生団体連合会・中央労働災害防止協会・全国食品衛生協会等に派遣)

【詳細実績抜粋】(上部団体主催 42研修会の内20対面実施)

- 5/13 心とからだの健康づくり指導者等のための実務向上研修(中災防:大阪)
- 6/3 マスクフィットテスト実施者養成研修(中災防:大阪)
- 7/6 令和4年度第1回全国運営会議(予防医学:WEB)
- 7/11 2022年度全国支部事務局長会議(対がん:WEB)
- 7/16 腹部超音波検査研修会(全衛連:WEB)
- 8/2 全衛連選別聴力検査研修会(大阪)
- 8/3・4 全衛連健診機関職員研修会(基礎コース)(大阪)
- 8/23・24 石綿含有建材調査者講習(建設業労働災害防止協会:兵庫)
- 8/24・25 西日本地区食品衛生検査機関研究協議会(西日本食衛協:宮崎)
- 8/27 第39回 全国情報統計研修会(予防医学:WEB)
- ・
- ・
- 2/16 全国業務研修会(予防医学:高知)
- 2/22 浄化槽の法定検査に関する全国会議(日本環境整備教育センター:WEB)
- 2/22 令和4年度飲料水検査技術研修会(全国給水衛生検査協会:WEB)
- 3/2・3 第56回全国予防医学技術研究会(予防医学:石川)
- 3/6 2022年度 第3回対がんセミナー(対がん:WEB)
- 3/10 令和4年度保健指導研修会(予防医学:WEB)
- 3/10~12 第87回日本循環器学会学術集会(日本循環器学会:WEB)
- 3/18 第196回撮影技師更新講習会(日本乳がん検診精度管理中央機構:京都)
- 3/23 令和4年度診療放射線技師研修会(結核:WEB)

【県内実施】

- ・結核予防会・日本対がん協会・中国四国ブロック会議 11月11日 WEB 開催
参加:本部2団体 9支部 50名
- ・中国地区指定検査機関意見交換会(浄化槽) 2月17日 WEB 開催
参加:8団体 24名

【その他県内研修会】 31研修会に78名出席

イ 一般研修・・・年2回開催

【8月12日～(鳥取・倉吉・米子)】・・・全職員参加(各所 TV 会議システム)

・全職員対象に、安全衛生、個人情報、交通安全、人権等の基礎力アップを図る職員研修

(ア) 育児介護に関する制度について (20分程度)

『鳥取県保健事業団の育児介護に関する制度について』

(イ) 安全衛生 (資料配布) 『安全衛生委員会からのお知らせ』

(ウ) 交通安全 (DVD視聴)

『これくらいならと甘く見てはいけない』

一般ドライバー向け交通安全ケーススタディ』(22分)

『油断することなかれ！』

見える危険・見えない危険、そして自分自身に潜む危険』(20分)

『交通KYTを活用し、危険予知能力を高める！』(15分)

『危険な心が事故を呼ぶ』(22分)

『雪道にひそむ危険』(15分)

(エ) 人権研修 (DVD視聴)

『職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫ですか？』(27分)

『ハラスメント対峙(退治)・心の視野をひろげて』(27分)

『ハラスメント・しない・させないための双方コミュニケーション』(27分)

『セクハラ・モラハラ処方箋 理性と感情、どちらで動きますか？』(18分)

(オ) 個人情報教育 (DVD視聴)

『日本中で感染が広がるマルウェア Emotet』(15分)

『医療機関向けサイバーセキュリティ研修動画(厚生労働省)』(9分)

【3月24日(全職員)】・・・各課複数回で実施＝全職員参加

・全職員対象に、リスクマネジメント対策、人権意識等のレベルアップを図る職員研修

(ア) 安全衛生教育 (資料配布) 『安全衛生委員会からのお知らせ』

(イ) 人権研修 (DVD視聴)

『ドラマで学ぶ人権問題の事例集 ～わたしと人権1～』(26分)

『ドラマで学ぶ人権問題の事例集 ～わたしと人権2～』(24分)

『無意識の偏見が招くパワーハラスメント』(26分)

『新人権入門』(25分)

『今そこにいる人と、しっかり出会う。 -同和問題- 』(24分)

『夕焼け』(35分)

(ウ) 個人情報教育 (DVD 視聴 及び 資料配布)

『個人データの漏えい等事案と発生時の対応について』 (28 分)

ウ 健診技術向上のための健診従事者研修 3月22日実施 TV 会議システム利用

【内容】 健診の契約・計画等について、各委員会報告、カード・電子決済等

・その他 7月25日～3月28日 計15回 各項目別従事者研修会等

4月15日～3月17日 計17回 ISO9001 品質会議等 実施

エ 個人情報、情報セキュリティに関する講習

各課別実施 年2回 8月12日ほか、3月24日ほか 全職員対象

オ 中央団体が主催する管理職研修会等へ参加

(ア) 令和4年度がん征圧全国大会 (9月2日 三重県: WEB)

(イ) 第67回予防医学事業推進全国大会 (10月27・28日 鹿児島県)

(ウ) 第74回結核予防全国大会 (2月14・15日 熊本県)

その他

・日本対がん協会全国事務局長会議 (7月11日 WEB)

・予防医学事業中央会全国運営会議 (7月6日: WEB・10月27日鹿児島県)

・令和4年度結核予防会事業協議会研修会並びに総会 及び令和4年度結核予防会全国支部事務局長研修会並びに事務連絡会議: 中止 等

(4) その他

・「肝線維化進展スクリーニング方法の検討」共同研究に参加 (予防医学事業中央会)

3 疾病予防のための健(検)診・検査及び生活環境に関する検査事業の実績について

《健診事業について》

【地域健診】

地域健診は、高齢化の影響による受診者数の減少と、新型コロナウイルス感染症の第7波(ピーク時前)、第8波(最終受診時期)の影響を大きく受けた。

【職域健診】

入札による、鳥取市教育委員会の不落札等の影響で、定期健康診断・胃がん検診が大きく減少した。しかし、希望者の多い内視鏡検査や、協会けんぽの生活習慣病予防健診は増加している。総合検診事業では、鳥取県新型コロナウイルスワクチン接種事業の協力と積極的な渉外活動の結果、件数・収入の減少は最小限となった。

《検査事業について》

臨床検査事業については、細菌検査の他機関実施により、収入実績が減少した。

《生活環境に関する検査事業について》

県の委託事業の不落札を含め、全体的に厳しい状況となった。

《まとめ》

地域健診対象者の高齢化、職域健診や水質検査事業での他機関参入もあり、厳しい状況となった。顧客満足度の向上を目指し、接遇、納期の厳守、内部・外部精度管理（結果の正確性の保持）への参加、加えて、渉外・営業への努力を継続している。今後も、効率的な計画・スタッフ配置と適正な価格を維持しながら、安心・信頼される機関として努力していく。